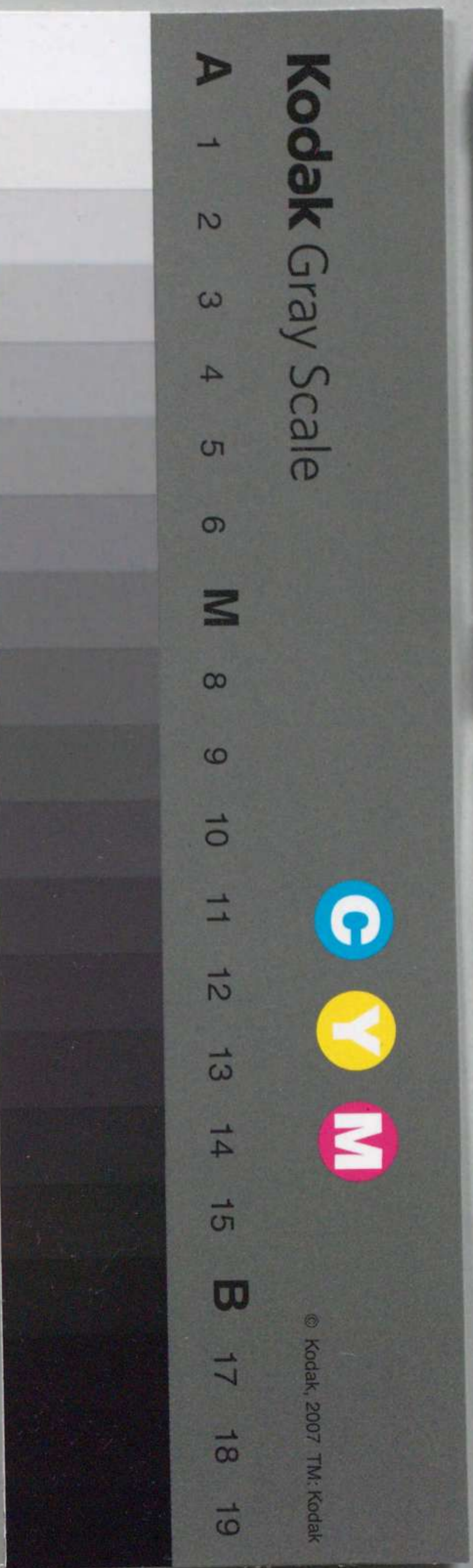


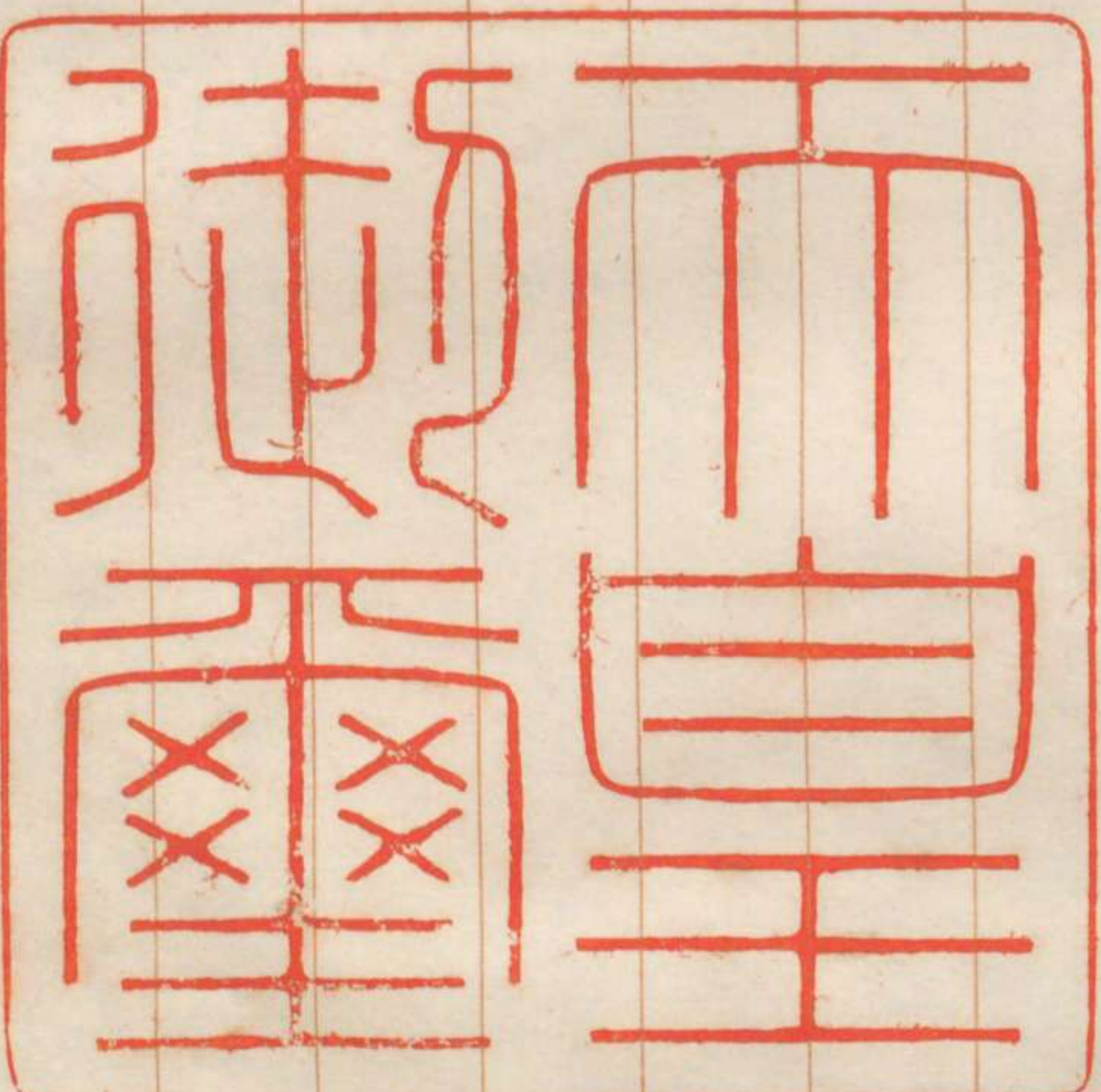
勅令四十七号





朕陸軍教導團條例ヲ裁可シ茲ニ  
之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十三年三月二十五日

明治二十三年三月二十五日



陸軍大臣伯爵大山巖

勅令第四十七號

陸軍教導團條例

第一條 陸軍教導團ハ華士族平民中歩兵騎兵野戰砲兵工兵輜重兵科下士ニ出身志願ノ者ヲ選抜シテ生徒ト為シ下士タルニ必要ナル教育ヲ為スヲ以テ目的トス

第二條 毎年採用ス可キ生徒ノ人員ハ其時々陸軍大臣之ヲ定メ監軍ニ移ス

第三條 本團ニ本部歩兵騎兵野戰砲兵



工兵輜重兵科ノ生徒隊並病院ヲ置ク  
第四條 本團ニ職負ヲ置ク左ノ如シ

團長 歩兵大佐若クハ步兵中佐 一人

副官 中大尉 一人

病院長 二等軍醫正 一人

生徒隊長 少尉 一人

隊附士官 大尉 三人

步兵砲兵生徒隊副官 中大尉 四人

軍吏 中尉 二人

軍醫 六人

軍醫 八人

藥劑官

一人

獸醫

三人

第五條 團長ハ監軍ニ隸シ本團ノ軍紀

風紀ヲ維持シ經理事務召募事務及人

事ヲ統轄シ步兵生徒隊長ヲ兼ヌ

第六條 副官ハ團中ノ庶務ヲ掌リ其下

ニ准士官下士及陸軍屬若干員ヲ置ク

第七條 病院長ノ職務ハ別ニ定ムル所

ニ據ル

第八條 本部ノ經理事務ハ步兵生徒隊



ノ一等軍吏之ヲ兼掌ス

第九條 騎兵野戰砲兵工兵輜重兵科ノ生徒隊長ハ經理事務召募事務及人事ニ就テハ團長ニ隸シ教育上ニ就テハ各當該ノ兵監ニ隸ス

第十條 各生徒隊長ハ教育ノ事ヲ掌リ士官及下士ヲシテ其諸科目ヲ分擔セシム

第十一條 生徒修業中ハ被服食料ハ官費トシ學科用書籍材料ハ官給若クハ

貸與シ且手

給ス

第十二條 本團

学期ハ概テ毎年

十二月ニ始リ各兵科

就キ其修業期

限約テ左ノ如シ

歩兵科

十六箇月

騎兵科

十八箇月

砲兵科

二十箇月

工兵科

二十箇月

輜重兵科

十八箇月

第十三條

本團生徒ノ教育ハ之ヲ分テ





ノ一等軍吏之ヲ兼掌ス

第九條 騎兵野戰砲兵工兵輜重兵科ノ生徒隊長ハ經理事務召募事務及人事ニ就テハ團長ニ就テハ

各當該ノ兵監ニ就テハ教育上ニ就テハ

第十條 各生徒隊士官及下士ヲシテ其諸科目ヲ分擔セシム

第十一條 生徒隊中ハ被服食料ハ官費トシ學費トシ料ハ官給若クハ

貸與シ且手當金若干ヲ給ス

第十二條 本團生徒ノ學期ハ概テ毎年十二月ニ始リ各兵科ニ就キ其修業期限約テ左ノ如シ

歩兵科 十六箇月

騎兵科 十八箇月

砲兵科 二十箇月

工兵科 二十箇月

輜重兵科 十八箇月

第十三條 本團生徒ノ教育ハ之ヲ分テ





教授及訓育トシ其科目ハ步兵科ニ在  
テハ團長騎兵野戰砲兵工兵輜重兵科  
ニ在テハ各當該兵監ノ定ムル所ニ據  
ル

第十四條 生徒隊ノ内務ハ概テ軍隊内  
務ノ規定ニ據ル

第十五條 生徒入團ノ上ハ自己ノ情願  
ヲ以テ退團スルヲ許サス而シテ必ス  
陸軍ニ従事シ決シテ他志ナキノ誓約  
ヲナサシム

第十六條 生徒修業中ハ一切歸省休暇  
ヲ許サス而シテ行狀不正或ハ軍紀ヲ  
遵守セス或ハ屢々法則ヲ犯シ又ハ傷  
疾疾病ニテ生徒タルニ堪ヘ難ク若ク  
ハ卒業ノ目的ナキ者ハ退團セシム但  
傷疾疾病ニ係ル者ハ醫官ノ診斷ニ依  
テ處分ス

第十七條 學期末ニ於テ生徒ノ終末試  
驗ヲ施行ス事故アル者ハ試験ヲ此試  
驗ニ及第セシ者ニハ本團教則卒業證



書ヲ附與シ二等軍曹ニ任ス

第十八條 各學期末ヨリ次學期迄ノ間

ニ於テ各生徒隊附ノ士官ヲ各本科ノ  
兵隊ニ派遣シ隊附勤務ヲ為サシム

附則

第十九條 従前ノ教導團生徒中陸軍諸

卒ヨリ採用シタル者ニシテ第十六條

ニ依リ退團セシムル者ハ入團前ノ服

役日數ヲ通算シ成規ノ年期間現役豫

備役後備役ニ服セシム